

第2回南魚沼市地域公共交通協議会次第

平成28年10月31日午前13:30～
南魚沼市役所 2階 大会議室

(1) 開会

(2) 議題

1. 高齢者アンケートについて (資料No.1)
2. 運行の見直しについて (資料No.2)
3. 市民からの意見・要望について (資料No.3)
4. その他
平成28年度市民バス利用状況について (資料No.4)

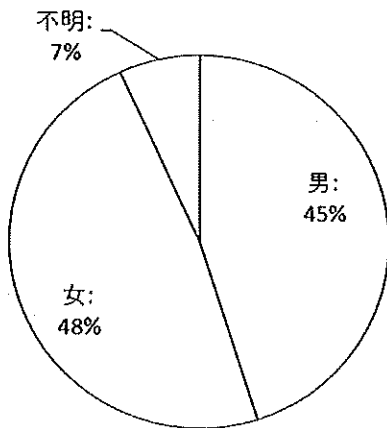
(3) 閉会

高齢者のバス交通及び外出に関するアンケート(集計結果)

6,214配布 4,040回答
回答率65%

平成28年7月に、市の老人クラブ連合会に加入している各地区の老人クラブの会員を対象にアンケートを行った。

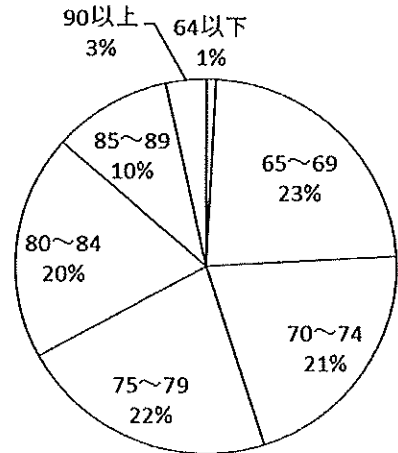
1. 回答者について①性別



N=4,040

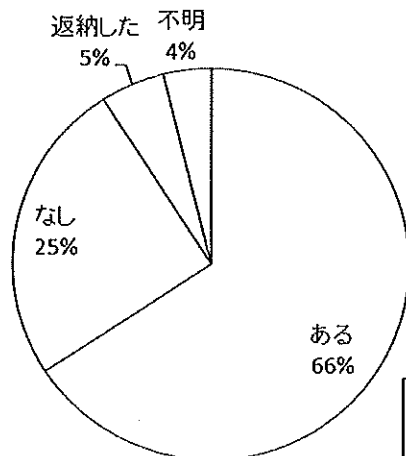
回答者の男女の割合、84歳までの年齢割合は、だいたい同じくらいであった。

1. 回答者について②年齢



N=4,040

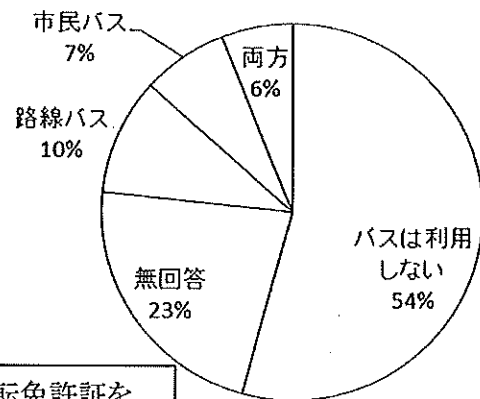
1. 回答者について③免許証の有無



N=4,040

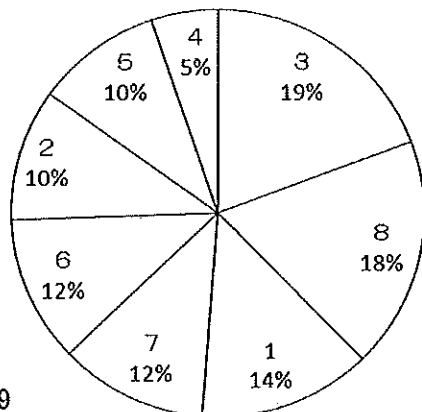
全体の66%の人が運転免許証を所持しており、バスを利用すると回答したのは、全体の23%だった。

3. 路線バスと市民バスのどちらを利用しますか？



N=3,135

2. 日頃、外出の際にお困りのことはありますか？(複数回答可)

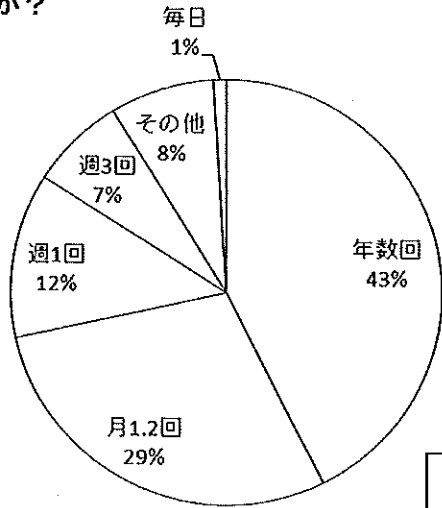


N=3,789

1. 自動車の運転をやめたいが、他の移動手段がないのでやめられない。
2. 送迎を頼める家族や地域の人がない。
3. 家族や地域の人に送迎をお願いするのは気が引ける。
4. バスを利用しているが、家計への負担が大きい。
5. タクシーを利用しているが、家計への負担が大きい。
6. 自由に移動できないため、外出に誘われても断ることがある。
7. もう少しこまめに買い物に行きたいが、回数を制限している。
8. 困ることはない

19%の人が、送迎をお願いすることに気後れしている。アンケート用紙の回答項目にはないが、その他欄にはっきり困らない旨を記入した人を数えると18%にも上った。その次に多かった運転をやめたくても代替え手段がないという人が14%となっている。自力で移動したいという意向が感じられる。

4. バスはどのくらいの頻度で利用しますか？



N=1,135

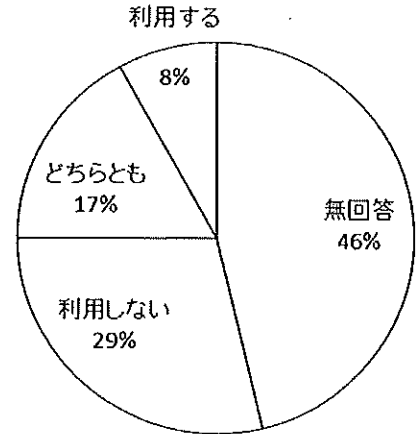
5. 目的地へバスを利用する場合、行き・帰りそれぞれについて、あったら利用したいと思う時間帯はいつですか？

- ・行き（自宅から目的地へ）
9時台が一番多く、次いで10時、8時、13時でした。
- ・帰り（目的地から自宅へ）
11時台が一番多く、次いで12時、15時、16時でした。

市民バスは、概ね利用したい時間帯を運行している。

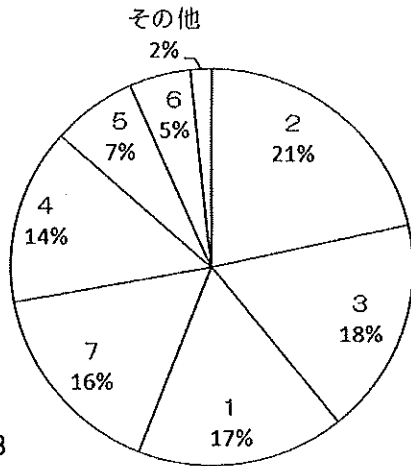
7. 市民バスを土曜日運行したら利用しますか？

利用頻度のその他には冬期間という回答があった。



N=2,172

6. バスを利用する理由は何ですか？（複数回答可）



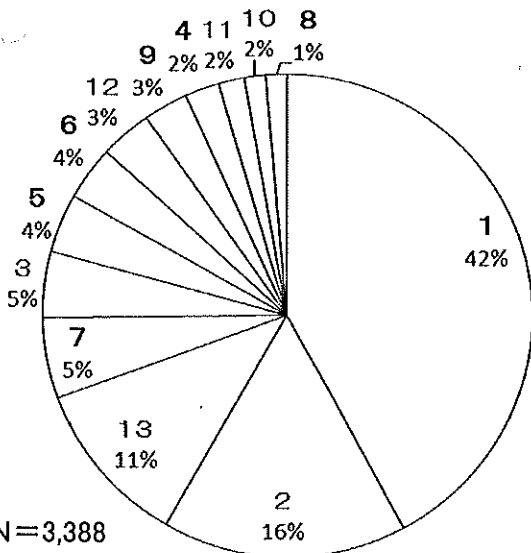
N=1,193

市民バスの土曜日運行を利用すると回答した人は8%と少数だった。

1. バスしか移動手段がないから
2. バス停が近いから
3. 目的地までバスが運行しているから
4. 運賃が安価だから
5. 使いたい時間に走っているから
6. 車両が乗りやすいから
7. 気楽でよいから

バス停が近いから利用する人が一番多く、次いで、目的地までの運行が多い。利用者のニーズに応えることが利用者の増加や満足度の向上になると思われる。

8. バスを利用しない理由は何ですか？



N=3,388

1. 自分が自動車の運転ができるため
2. 自動車に乗せてくれる人がいるため
3. バス停まで行くことが困難なため
4. バスの利用方法、バスの時刻やどこへ行くかが分からないため
5. 自分の行きたいところにバスが行かないため
6. 目的地への乗り継ぎが不便なため
7. バスの本数が少ないため
8. 市民バスは月～金しか運行していないし、路線バスは土日など一部運行していないため
9. バスは時間がかかりすぎるため
10. 運賃が高いため
11. 車内に段差があり乗り降りしづらいため
12. 重い荷物を持っている際に不便なため
13. そもそも、外出する際に「バスを利用しよう」と思ったことがないため

58%と半数以上の人々が、バス以外の移動の手段があると回答している。

高齢者のバス交通及び外出に関するアンケート（集計結果）

6,214配布、4,040回答（回答率65%）H28年7月

自由意見など記入者578名のうち地区ごとに141意見を抜粋

| 行政区 | 路線名 | 性別 | 年齢 | 免許種 | 意見など |
|--------|----------|-------|-------|--|---|
| 浦佐新町 | 浦佐・五箇コース | | 不明 | | 市民バスがあるので助かります。 |
| 浦佐新町 | | 女 | 75～79 | 無 | 昔は、色とか形で市民バスだとか、路線バスだとはっきりわかる。区別がつきにくい。年老いれば字も見えづらくなっているの、前とか横にはっきり分かるような文字にならないものか。 |
| 浦佐新町 | | 女 | 75～79 | 無 | 市民バスは高すぎる。 |
| 浦佐新町 | | 女 | 75～79 | 無 | 主として病院に市民バスを使っています。そのうえで次のことを要望します。①バス停に屋根がないので作ってほしい。②六日町市民病院へ浦佐から行く時列車と乗り継ぐが、接続が良くなく待ち時間が出る。こと。 |
| 浦佐田町 | | 女 | 80～84 | 返納 | 浦佐方面（浦佐駅から南魚沼市民病院へ行く直行便）から市民バスを午前中2回、午後（南魚沼市民病院から浦佐駅まで）2回、運行してほしいです。（他2） |
| 浦佐田町 | | 女 | 75～79 | 無 | 受診料よりバスの運賃の方が高い。収入は年金だけだ。バス運賃無料か、もう少し安く。（他1） |
| 浦佐田町 | | 女 | 80～84 | 無 | 往復400円使ったのボランティアは無理という話を聞きます。ボランティアのときには、市民バスは無料にできないものか。市立病院、六日町地区への買い物に浦佐からの直通がほしい。 |
| 浦佐富町 | | 女 | 80～84 | 無 | 長く歩くことができない老人にはバスはありがたいです。私の住んでいる場所からはバスの回数が多くあり助かっています。 |
| 浦佐富町 | | 女 | 75～79 | 無 | 浦佐駅より六日町駅までもバスを利用しています。階段がきつく、膝の悪いものには駅利用は無理です。 |
| 浦佐富町 | | 女 | 75～79 | 無 | 土曜日でも午前と午後と運行してください。 |
| 浦佐門前 | | 女 | 70～74 | 無 | 月1回でも良いので、浦佐駅から発車で六日町のジャスコへ行きたいです。 |
| 浦佐門前 | | 女 | 70～74 | 無 | もう少し段が低いと乗りやすいです。 |
| 奥 | | 女 | 85～89 | 無 | バス停しか止まらない。不便だから手を上げて止まってくれない。あまり意味ありません。（他1） |
| 北 | | 男 | 70～74 | 無 | 4月16日（土）六日町市民病院（皮膚科受診の日）市民バス、病院バス共に定休で駅よりタクシー使用高くなりました。土曜日でも市民バスの運行をお願いします。（大和町住民より） |
| 北 | | 女 | 75～79 | 無 | バスが村の近いところまで入ってくれたら利用したいです。 |
| 天王町浅地町 | | 男 | 80～84 | 有 | 「決まったバス停」というのは利用しにくい。 |
| 天王町浅地町 | | 男 | 75～79 | 有 | 市民バスと公共交通バスの乗客がほとんど乗っていないのが現状です。市民バスを廃止することを検討してはいかがでしょうか、財政上大変助かります。現在1家に1台以上の車を有しているので老人が外出する際、自家用車を利用できると思います。 |
| 天王町浅地町 | | 女 | 80～84 | 無 | 浦佐から市民病院受診の際には、直通バスがないので不便です。路線バス-六日町駅-市民病院と乗り継いで行ってます。他の人はタクシーで六日町まで行かれる方もあります。負担が多いです。 |
| 天王町浅地町 | | 女 | 75～79 | 無 | 浦佐をまわって市民病院に行く、または、大和病院→市民病院に行くバスが朝2回、夕方2回くらいできないのでしょうか。（他2） |
| 市野江 | | 男 | 80～84 | 有 | 路線バスは必要と思う。市民バスについては老人が増えていくのでTELで自宅まで来てくれるなど細かいサービスが必要と思う。 |
| 市野江 | | 男 | 65～69 | 有 | 大和から市民病院までバスを利用できるようにしてほしい。 |
| 五箇 | | 女 | 85～89 | 無 | 高くて乗り降りしづらくて困る。 |
| 一村尾 | | 男 | 75～79 | 有 | 市民病院と一村尾方面（浦佐を含む）のバス運行がほしい。路線バスを利用しても六日町駅前が終点となり病院まで徒歩となる距離がありすぎるため不便である。 |
| 一村尾 | | 男 | 65～69 | 有 | 市民病院行に乗継なしで行けるようにしてほしい。（他1） |
| 一村尾 | | 女 | 70～74 | 無 | 市民バスは六日町方面に行くのがなく（大和地区）月に2、3回ぐらいからあれば利用したいと思う。はじめは月1回ぐらいからでも良いと思います。（他1） |
| 一村尾 | | 女 | 80～84 | 無 | 市民バスと言っても行先は病院だけ？降りるときは家に近いところで停留所があるとよい。（他1） |
| 一村尾 | | 男 | 90以上 | 有 | 市民バスの運行について病院行の時間は良いが診察が終わり薬をもらって帰る時間病院発10時にはほとんど間に合わず乗車できない。10時30分か11時出発があれば利用できる。 |
| 茗荷沢 | | | 90以上 | | 80歳以上の人にはタクシー券の補助をやり、バスは一斎やめたほうがいい。人件費やバスの管理に莫大なお金がかかっているのに、ほとんどからのバスが動いている。 |
| 茗荷沢 | 女 | 65～69 | 有 | 見ているとほとんどからのバスが動いていて不経済。一斎バスはやめてタクシー券の補助がいい。 | |
| 茗荷沢 | 男 | 65～69 | 有 | 市民バスはいらない。タクシー券補助にしたらい。（他1） | |

| 行政区 | 路線名 | 性別 | 年齢 | 免許種 | 意見など |
|----------|-----------|-------|-------|-------------------------------------|--|
| 鰻島 | 大崎コース | 女 | 85~89 | 返納 | 回数が少ないのでほとんど利用できない。歩くか、暑いときはタクシーです。病院だけの利用です。他に利用したことはない。乗便の時間が連絡が良くないので。 |
| 大崎 | | 男 | 80~84 | 返納 | ノンステップバスを多くしてほしい。(他1) |
| 水尾 | | 男 | 65~69 | 有 | ゆきぐに大和病院の受診科目が少なくなり、南魚沼市民病院にリハビリに行くため、六日町方面への市民バス路線を願いたい。直通がなく不便に感じ、運賃も高くなる。(他2) |
| 水尾 | | 女 | 不明 | 無 | バスが多く出てほしい。一日5本位。 |
| 水尾 | | | 75~79 | 有 | 加齢が進むにつれて足腰が弱くなりますので、玄関先から乗れるような体制をお願いしたい。 |
| 水尾 | | 女 | 70~74 | 有 | 気楽に自宅の近くまで乗せてきてもらえるのでとても有難い交通機関だと思います。 |
| 水尾 | | 女 | 85~89 | 無 | 六日町市民病院に行けるバスがあるとよい。 |
| 猫道 | | 蕨神 | 男 | 75~79 | 有 |
| 猫道 | 女 | | 80~84 | 返納 | もう少し本数があればよい。市民バス蕨神方面は県信の前に帰りも止まってほしい。 |
| 猫道 | | | 80~84 | 有 | 市民バスが出ていますのでとても助かります。なかったら、本当に困ります。(他1) |
| 芋赤 | 三用 | 女 | 80~84 | 返納 | 土日に市民バスの本数も増加してほしい。ゆきぐに大和病院や市民病院に行く本数が少ない。増加してほしい。 |
| 深沢 | 五十沢・大月コース | 女 | 75~79 | 有 | 市民病院が土曜もやっているため、バスがないと困るときもある。 |
| 畔地 | | 女 | 65~69 | 有 | 運転をやめたいが、孫たちの学校、塾等の送迎でやめられない。年齢は68歳。そろそろ反射神経が鈍くなる年だ。車の運転をしなくなれば市民バスを利用したい。 |
| 沖町 | | 女 | 75~79 | 有 | 病气やけがのときは、バスの利用が困難などがあると思いますので、運転免許証返納時の1万円分はもっと多い方がうれしいです。バスタクシー共通券にしてください。 |
| 上下大月 | | 女 | 70~74 | 無 | 帰りもお金を払うので、1回100円をお願いしたい。重い買物をしたとき、通り道なら前で止めてもらいたい。 |
| 上原 | | 男 | 80~84 | 有 | 毎日利用するためにはバスの回数が少なすぎる。 |
| 上町1丁目 | | 女 | 80~84 | 無 | 今は毎日ではないが、市民バスを利用している。遠距離も、短距離も一律200円のようなが、短距離は高すぎるせめて100円くらいにして。 |
| 上町1丁目 | | 男 | 85~89 | 返納 | 市民バスはもっと本数を増やしてほしい。 |
| 上町2丁目 | | 女 | 85~89 | 返納 | バスに乗りたいが、街中でそこまで行くのに時間がある。できたら巡回バスの運行があればよい。 |
| 上町2丁目 | | 女 | 80~84 | 無 | 町内なら100円でよいと思う。 |
| 上町2丁目 | | 女 | 75~79 | 無 | 安全なところであればどこでもとめてほしい。 |
| 上町2丁目 | | 女 | 85~89 | 無 | 週2日ほど、駅前やすかわ医院で加療していますが、市民バスの今の停車場が中途半端(町の中通りの途中、市役所)なため、足の悪い者には、大変苦痛です。いろいろ事情があるようですが、もう少し駅寄りに駐車できれば、もっと利用します。駅に行くにも助かります。ぜひご一考をお願いしたいです。 |
| 京岡新田 | | 女 | 80~84 | 返納 | 家からバス停まで、部落の一番下から一番上まで歩くにだいたい350m位なので途中2か所に止めてほしいです。足が悪いため。 |
| 京岡新田 | | 男 | 80~84 | 有 | 部落内2~3か所くらい止めてくれた方がよい。ふれあいセンター前まで行き、また部落の入口まで戻るのも大変。 |
| 下原新田 | | 女 | 70~74 | 無 | 市民バスを部落によって2か所くらいに止めてほしい。(他1) |
| 野中他 | | 女 | 75~79 | 無 | 市民バスは本数が少ないし、バス酔い等には街までは時間がかかりすぎます。特に病院等に行く時は、苦しいのに時間がかかるから乗れません。人を頼むばかりありません。 |
| 野中他 | | 男 | 65~69 | 有 | 市民バスは無駄だと思う。乗客を見たことがない。 |
| 蛭窪、原他 | 女 | 90以上 | 無 | 市民バスやめないでください。 | |
| 蛭窪、原他 | 女 | 75~79 | 無 | 市民バスは目的地に行くのに時間がかかりすぎます。何本か増やしてほしい。 | |
| 宮・宮下 | 女 | 65~69 | 無 | バスに乗る人がいないのに、バスが動いているのを見るとつらいです。 | |
| 山谷・関谷・吉田 | 女 | 80~84 | 返納 | 車に乗れない方は、とても助かります。 | |
| 寺尾 | 大巻・泉コース | 女 | 85~89 | 無 | 市民バスは遠回りをするので、病院に直接行きたいときは不便だと思う。(他1) |
| 青木新田 | | 女 | 75~79 | 無 | バス停の間がありすぎる。湯入りに行く場合、行き来するバス代と湯代がかさむ。 |
| 青木新田 | | 女 | 70~74 | 返納 | 市民バスに乗るとき決められたバス停でいいが、降りるときはお願いしたところで降ろしてもらいたい。市民バスに年間億の金が必要らしいが、利用者が少なくてモッタナイ。利用者の少ない路線は廃止しても良いと思う。予約制にして利用者のないときは車を出さなくていいと思う。 |

| 行政区 | 路線名 | 性別 | 年齢 | 免許証 | 意見など |
|--------|-----------|-------|-------|--|---|
| 青木新田 | 大巻・泉コース | 男 | 70~74 | 有 | 市民バスのコースを変えてほしい。大巻方面で宇津野、庄之又は乗降者がいない。四十日、野田、欠之上方面へ変えたほうが良い。市民バスの運賃は100円でよい。路線バスより高い。 |
| 五日町(旭) | | 男 | 90以上 | 有 | 一口に老人と言っても70代から90代までいる。90代になると70代より歩行が困難になる。したがって自宅の玄関先まで来るタクシーが利用度が多い。したがってバスの割引券よりタクシーの割引券を願いたい。 |
| 九日町 | | 女 | 75~79 | 有 | 病院には直通バスを出してほしい。 |
| 余川 | | 女 | 75~79 | 無 | バス停まで行くのが困難。まわり道が悪い。 |
| 小栗山 | | 女 | 80~84 | 無 | 福祉バスだった時は0円だったのが、今は行ったり来たりで400円にされたので乗る人がほんとに少なくなってます。 |
| 小栗山 | | 女 | 90以上 | 無 | 市民バスは雨天の場合と冬期利用する。冬季以外は電動椅子車で病院及び御用事をたしている。 |
| 五日町(高) | | 女 | 80~84 | 無 | 市民バス以前は無料で助かりましたが、現在は有料になり、交通費の負担が大きくなり大変です。 |
| 長森 | 城内コース | 女 | 90以上 | 無 | 本数が少ない |
| 二日町 | | 女 | 80~84 | 無 | 市民バス利用したいが乗場が分かりにくい。市民病院や大和病院など、車に乗れない高齢者に便利にあるようにお願いします。 |
| 二日町 | | 男 | 85~89 | 返納 | 市民バス使い難い。市内全域につながった路線がほしい。大和病院に基幹病院へ乗り換えでもいいから欲しい。塩沢方面にも然り。 |
| 坂戸 | | 女 | 80~84 | 無 | バス停が近くにあったら利用したい。(他2) |
| 坂戸 | | 女 | 80~84 | 無 | 基幹病院行のバス(市民病院、市役所前から)がなくなり大変不便というより困っている。浦佐駅の西口と東口の移動ができないため(浦佐駅にエレベーターがない)老人は大変困っている。魚沼市のように病院までバスを出してほしい(有料可) |
| 下一日市 | 石打・竹俣コース | 女 | 70~74 | 無 | 市民バスの回数をもう2,3回増やしてほしい。駅には遠く17号線もバスが通らない。(他2) |
| 下一日市 | | 女 | 80~84 | 無 | 下一日市は駅に遠く、市民バスも2回だけ。17号線も3回。車に乗れないので困っています。市民バスの回数をもう2回位増やしていただきたいと願っています。 |
| 下一日市 | | 女 | 75~79 | 無 | 足が不自由です。利用者も少なく、採算が取れないであろうとは思いますが、下一日市は、中之島経由の路線バスに乗れないため、利用できる本数はほんのわずかです。大変不便です。 |
| 関 | | 女 | 75~79 | 無 | もう少し本数があるとよいと思う。医者に行こうとしても行きは良いが、帰りのバスの時間が長すぎて、ついタクシーに乗るようになってしまうから。 |
| 泉盛寺 | | 女 | 85~89 | 有 | 泉盛寺の下に市民バスを止めてもらいたい。(他4) |
| 泉盛寺 | | 女 | 80~84 | 無 | 年金生活の高齢者にはバス代高いと思います。(他1) |
| 泉盛寺 | | 女 | 80~84 | 無 | 毎日でなくても1か月に1回で良いから島村の温泉に行けないでしょうか。市民バスが基幹病院等の方まで行けたら本当に良いと思います。 |
| 泉盛寺 | | 女 | 85~89 | 無 | 泉盛寺上村に来てくださって助かります続けてください。 |
| 竹俣 | 女 | 80~84 | 無 | 竹俣の場合ですが、以前路線バスの停留所は新田の鈴木さん宅前と本田の寺前の2か所ですごく便利でした。以前のようにまた2か所をお願いいたします。(他1) | |
| 三郎丸長表 | 上田・泉田コース | 女 | 80~84 | 無 | バイク利用。塩沢の医者等に行きたいがその方面はない(市民バス)六日町へ行くのに塩沢町中を回っていくので時間がかかる(路線バス) |
| 姥沢・姥台 | | 女 | 75~79 | 無 | 市民バス、本数を増やしてほしい。 |
| 枝吉 | | 女 | 80~84 | 有 | 六日町駅に止めていただければありがたいです。 |
| 枝吉 | | 男 | 85~89 | 返納 | 今後市民バス利用大だと思います。市民バスは乗降部落に入って大変助かっております。(他1) |
| 金清坊 | | 女 | 75~79 | 無 | 市民バスを利用していますが、バス停まで遠いため、掛之下、観岡寺をまわったら金清坊公民館に停まり、荒川医院に停まり、枝吉へ回ったら利用者が多くなるのではないのでしょうか。(他1) |
| 三郎丸長表 | | 女 | 80~84 | 無 | 市民バスが本数が増えるとありがたい。 |
| 三郎丸長表 | | 男 | 65~69 | 有 | タクシー券を配布してもらいたい。 |
| 三郎丸長表 | | 女 | 75~79 | 有 | 上田→塩沢経由を設定してもらいたい。 |
| 仙石 | 中之島・吉里コース | 男 | 85~89 | 有 | 市民バス運行、ありがたく思っています。 |
| 仙石 | | 女 | 70~74 | 無 | 上越線、新幹線などの連絡が悪くてバスを使いたくても使えず、タクシーを利用することになる。考えてほしい。 |
| 仙石 | | 女 | 70~74 | 有 | いつか利用するときが来るかもしれないのでバスには関心がある。 |
| 舞子 | | | 85~89 | 無 | 市民バスに乗って感じたこと、どうしてこんなに細道を通るのかももう少しお客を増やす方法はないか。 |
| 柄沢 | | 女 | 70~74 | 有 | 大型でなくても良いと思う。時間がこまめに運行してくれば利用しやすい。せめて塩沢地内のスーパーに行けるくるりんバス等欲しい。 |

| 行政区 | 路線名 | 性別 | 年齢 | 免許証 | 意見など |
|--------|-----------|-------|-------|---|--|
| 思川 | 中之島・吉里コース | 男 | 70~74 | 有 | 市民バス停留所思川は野ざらしの露地です。思川公民館等の雨露をしのげる場所に設置してほしい。 |
| 思川 | | 女 | 80~84 | 返納 | バスを動かすお金でタクシーの割引券でもいただいた方が良くと思う。 |
| 八竜 | | 女 | 80~84 | 返納 | 集落に2か所くらいあるといいと思う。 |
| 八竜 | | 女 | 85~89 | 無 | 車内の段差と荷物を持った時補助する人がほしい。 |
| 大木六・小杉 | | 女 | 80~84 | 返納 | 部落内まで入っていただきありがとうございます。 |
| 五郎丸 | | 女 | 70~74 | 有 | 運行本数が少ない、バス停が遠いため利用しない。(他2) |
| 五郎丸 | | 女 | 85~89 | 無 | 市民バス2年前のように、中之島診療所に朝9時頃に行けるとよいと思っています。 |
| 五郎丸 | | 女 | 70~74 | 有 | なるべく頻繁に来られたら来てもらいたいです。 |
| 坪池・論丸 | | 女 | 不明 | 有 | 市民バスは大回りで時間がかかり不便だ。 |
| 大里 | | 男 | 75~79 | 無 | 市民バスはありがたいです。バス停以外で乗り降りができれば便利。 |
| 大里 | | 女 | 75~79 | 無 | 市民バス利用したいですが本数がない。土日があればよいです。(他1) |
| 大里 | | 女 | 75~79 | 無 | もう少し小型のものでも良いのではないのでしょうか。 |
| 上一日市 | | 女 | 70~74 | 無 | 路線バスの回数を増やしてほしい。国道沿いの方が早く目的場所に着くので時間の無駄がない。 |
| 吉里 | | 女 | 75~79 | 有 | 市民バスは冬場に利用。六日町病院行はありがたいが、1週間に何回か塩沢町に行ってもらいたい。往復で400円では高い。 |
| 上十日町 | | 女 | 80~84 | 無 | 市民バスも越後交通も本数が少ない |
| 上十日町 | | 90以上 | 有 | 手を上げたら何所でも乗り降りできるように願いたい。歩行弱者ゆえに。 | |
| 吉里 | 男 | 70~74 | 有 | バスの乗り降りできる人は健康な人と思う。利用している人があまりにも少数であること。別の税の使い方を考えたらどうか。 | |
| 岩之下 | 柘窪・岩之下 | 女 | 80~84 | 無 | 私は市民バスを利用しています。運転士さんもとっても親切で安心して乗っています。現在の運行スケジュールで問題ありません。(他1) |
| 柘窪 | | 男 | 85~89 | 返納 | バスの運行ありがとうございます。感謝しています。土日に運行があればもっと利用者があると思う。 |
| 大和町1.2 | 複数 | 女 | 80~84 | 返納 | 市民バスは市立病院直通でなく、17号を小刻みに停車して、民間の病院まで行ってもらいたい。帰りの便も同様にしてほしい。 |
| 島新田 | 路線と上田 | 男 | 70~74 | 有 | バス停が少なく利用しにくい。 |
| 島新田 | | 女 | 85~89 | 無 | 今まで通りでお願いします。バス運行がなくならないようにお願いします。 |
| 大木六・小杉 | 路線バス | 女 | 70~74 | 返納 | 13時~15時の間、舞子経由上下線もう1本あればよいと思います。 |
| 中・目来田 | | | 90以上 | 無 | 市民バスは行き先が違うので近くに停まると助かります(他1) |
| 中・目来田 | | 男 | 70~74 | 有 | 市民バスはやめてタクシーの割引券を発行してはどうか |
| 姥島 | | 女 | 75~79 | 返納 | 姥島にも市民バスを運行していただきたい。是非ともよろしく願います。(他1) |
| 四十日 | | 男 | 90以上 | 有 | 以前は利用していたが、近くを通らなくなった。有料になった。 |
| 四十日 | | 女 | 80~84 | 無 | バスの事ではないですが、もう少しタクシーを使いたいと思っているので、タクシーの割引等があるとよい。 |
| 四十日 | | 男 | 75~79 | 有 | バスの本数が少なすぎる。時間がかかりすぎる。 |
| 四十日 | | | 75~79 | 無 | 大和病院に行くバスがなくて困る。大崎~回って1,000円もバス代がかかる。(路線バス往復)(他1) |
| 田中・八幡 | | 男 | 80~84 | 有 | 浦佐駅と大和病院直通バスがほしい(東口)。上越線の六日町方面からの |
| 田中・八幡 | | 女 | 70~74 | 無 | 基幹病院への乗り継ぎが不便。 |
| 美佐島 | | 女 | 85~89 | 有 | 市民バスが村の中(美佐島)を通って欲しい。 |
| 美佐島 | | 女 | 65~69 | 無 | 土曜日曜や年末年始なども運行するようになりたいと思います。そうであれば利用する方も多くなると考えます。 |
| 津久野 | | 男 | 65~69 | 有 | 市民バスを枝道の方まで通ってもらおうとよいと思う。 |
| 津久野 | | 男 | 65~69 | 有 | そもそもバス運行は必要ないのではないのでしょうか。路線バスに任せては |
| 津久野 | | 女 | 70~74 | 無 | 週に1回くらいどちらでもよいからバスが止まってほしい。 |
| 津久野 | | 男 | 75~79 | 有 | 市民バスは通るが利用できない。部落(津久野)もう少し乗れるようにしてほしい。(他2) |
| 欠之上 | | 女 | 80~84 | 返納 | 西山線も通してほしいです。 |
| 欠之上 | | 女 | 75~79 | 無 | 市民バスがなくなって不便(他1) |
| 欠之上 | | 男 | 70~74 | 有 | 家の前を通るバス(路線バス、市民バス)を眺めているが、利用する人が少ない感じです。もっと本数を増やせば便利になって利用者も増えると思う。(利用者が少ないから本数を減らすのは逆だと思ふ) |
| 君帰 | | 女 | 80~84 | 無 | 市民バスが通せないのでしたら、記念病院のバスを回してほしいです。 |
| 君帰 | 女 | 80~84 | 無 | しらゆりのお風呂に行きたいです。西山方面も市民バスを通してください。(他3) | |

高齢者のバス交通及び外出に関するアンケート

このアンケートは、南魚沼市にお住いの高齢者の皆様が、市民バス、路線バスをより利用しやすくするためにご意見を伺うものです。ご協力をお願いいたします。

南魚沼市建設部都市計画課都市計画係 電話：025-773-6662

1. ご回答いただく方自身の事についてお尋ねします。(〇を付けてください)

- ①性別 ・ 男性 ・ 女性
- ②年齢 ・ 65 歳～69 歳 ・ 70 歳～74 歳 ・ 75 歳～79 歳
- ・ 80 歳～84 歳 ・ 85 歳～89 歳 ・ 90 歳以上
- ③運転免許証はお持ちですか？
- ・ 持っている ・ 持っていない ・ 持っていたが返納した

2. 日頃、外出する際にお困りのことはありますか？(複数の場合はすべて〇をつけてください)

- ・ 自動車の運転をやめたいが、他の移動手段がないのでやめられない。
- ・ 送迎を頼める家族や地域の人がない。
- ・ 家族や地域の人に送迎をお願いするのは気が引ける。
- ・ バスを利用しているが、家計への負担が大きい。
- ・ タクシーを利用しているが、家計への負担が大きい。
- ・ 自由に移動できないため、外出に誘われても断ることがある。
- ・ もう少しこまめに買い物に行きたいが、回数を制限している。
- ・ その他（

3. 路線バスと市民バスのどちらを利用していますか？(〇を付けてください)

- ・ 路線バス ・ 市民バス
- ・ 路線バスと市民バスの両方 ・ バスは利用しない

4. バスはどのくらいの頻度で利用しますか？(〇を付けてください)

- ・ ほぼ毎日 ・ 週に3日程度 ・ 週に1回程度
- ・ 月に1～2回程度 ・ 年に数回程度 ・ その他（ ）

5. 目的地へバスを利用する場合、行き・帰りそれぞれについて、あったら利用したいと思う時間帯はいつですか？あったら利用する時間を記入してください。

- ・ 行き（自宅から目的地へ） 第1希望 _____ 時台 第2希望 _____ 時台
- ・ 帰り（目的地から自宅へ） 第1希望 _____ 時台 第2希望 _____ 時台

※裏面もご記入ください

6. バスを利用する理由を教えてください。(複数の場合はすべて○をつけてください)

- ・バスしか移動手段がないから
- ・バス停が近いから
- ・目的地までバスが運行しているから
- ・運賃が安価だから
- ・使いたい時間に走っているから
- ・車両が乗りやすいから
- ・気楽でよいから
- ・その他 ()

7. 現在、市民バスは、月曜日から金曜日までの運行です。土曜日に運行したら利用しますか？
(○を付けてください)

- ・利用する
- ・利用しない
- ・利用するかもしれない

8. バスを利用しない理由についてお尋ねします。(複数の場合はすべて○をつけてください)

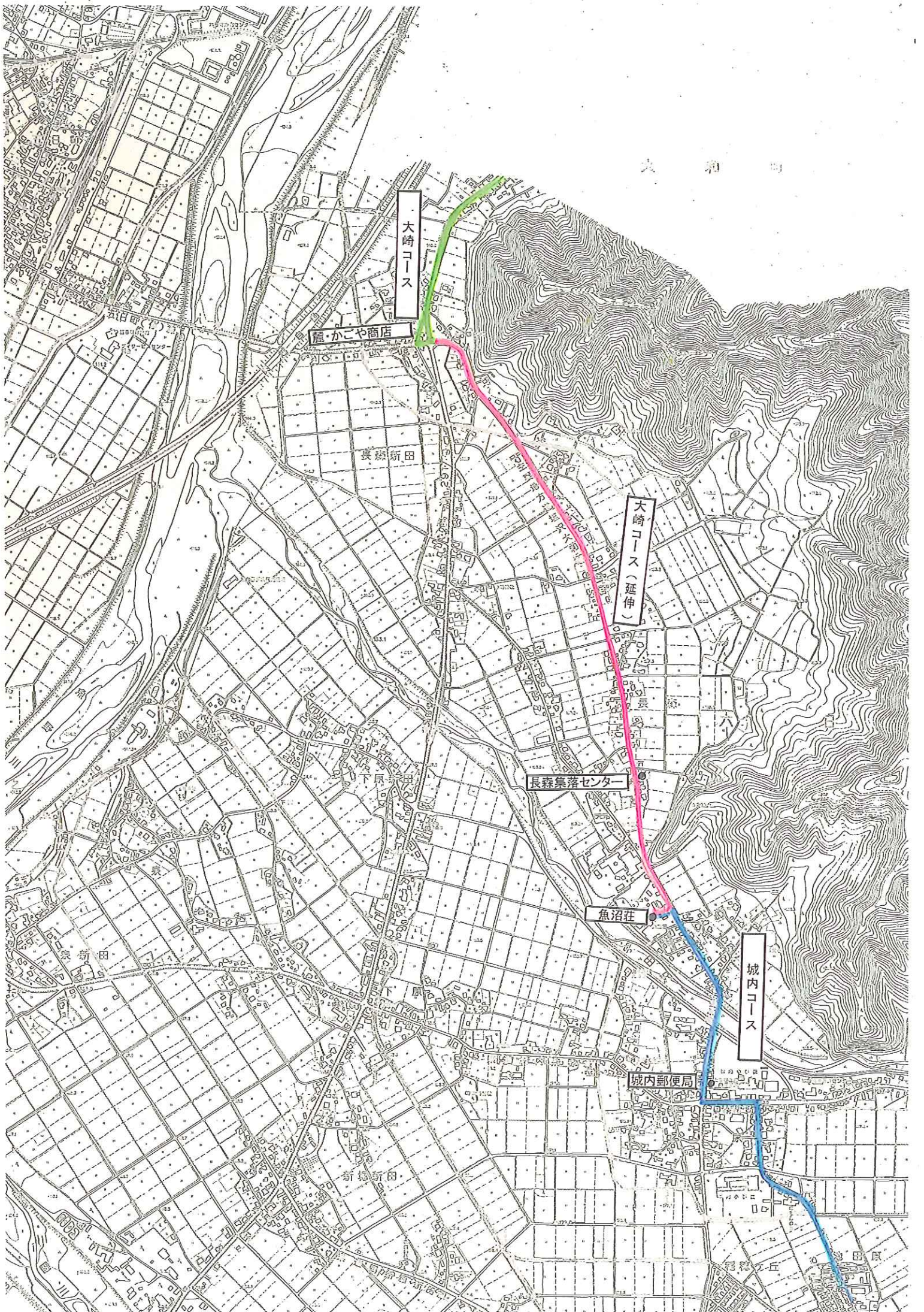
- ・自分が自動車の運転ができるため
- ・自動車で乗せてくれる人がいるため
- ・バス停まで行くことが困難なため
⇒どのくらいの距離であれば利用できますか？ 徒歩 _____ 分
- ・バスの利用方法、バスの時刻やどこへ行くかが分からないため
- ・自分の行きたいところにバスが行かないため
⇒(行きたいところはどこですか：)
- ・目的地への乗り継ぎが不便なため
- ・バスの本数が少ないため
- ・市民バスは月～金しか運行していないし、路線バスは土日など一部運行していないため
- ・バスは時間がかかりすぎるため
- ・運賃が高いため
- ・車内に段差があり乗り降りしづらいため
- ・重い荷物を持っている際に不便なため
- ・そもそも、外出する際に「バスを利用しよう」と思ったことがないため
- ・その他 ()

9. バス交通に関するご意見などありましたら、ご記入ください。

◎質問は以上です。ありがとうございました。

2.運行の見直しについて

| | 関係路線名 | 関係事業者 | 要望・課題 | 見直しの内容 | 变更日期 |
|---|-----------------------|----------------|--|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 1 | 叡神コース | やまとタクシー(株) | 平成28年4月から、当初の経路を反対周りにし、スーパーや金融機関近くにバス停を増設した。買い物帰りに対応できるようにバス停を増設してほしい。 | バス停「浦佐交番前」を増設 | 平成28年10月1日 |
| 2 | 中之島・吉里コース | (株)魚沼中央トランスポート | 中之島郵便局が移転したため、古川区のバス停名が現状に合わなくなった。 | バス停「中之島郵便局」を「古川・牧之庵」に名称の変更 | 平成28年10月1日 |
| 3 | 石打・竹俣コース 中之島・吉里コース | (株)魚沼中央トランスポート | 運行計画により、20人以上の車両を用意するため、中古車両を購入した。車両修繕費の増加。利用者の減少。 | 小型バスからコミュニティへ車両の変更を行う。 | 平成28年8月10日付、文書により協議があり、同25日付回答。発注済み |
| 4 | 大崎コース | 南越後観光バス(株) | 城内地域から魚沼基幹病院、ゆきぐに大和病院への接続要望。 | 大崎コースを魚沼荘まで延伸し、城内コースと接続させるよう関係機関と調整中。 | 平成29年4月(予定) |



大崎コース

籠・かごや商店

長森新田

大崎コース(延伸)

長森集落センター

魚沼荘

城内コース

城内郵便局

新田

長森集落センター

魚沼荘

3. 市民からの意見・要望について

| | 関係路線名 | 関係事業者 | 要望 | 課題 |
|---|-------|-------|---|---|
| 1 | 全路線 | 全事業者 | 土日、年末年始も市民バスを運行してほしい。 | 運行事業者においては、運転員の労務管理や車両の点検整備を考慮すると、運転員の増員や専用予備車を整備する必要があるが、運行日数が増えた分のみの予算を確保すればよいということではないため、十分な協議が必要である。 |
| 2 | 全路線 | 全事業者 | 塩沢、六日町地域から魚沼基幹病院へ行きたい。また、大和地域から市民病院へ行きたい。 | 各地域にJRの駅があり、市民バスで駅または周辺までアクセスしている。六日町駅と浦佐駅の間は、路線バスも運行している。 調整中の大崎コースと城内コースのように一部の経路変更や時刻表の変更でできるところは対応していく方向だが、市民バス路線の新設は既存路線との競合などの問題がある。 |

議 事 録

| | | | |
|---|--|-----|--------------|
| 件 名 | 平成 28 年度第 2 回 南魚沼市地域公共交通協議会 | | |
| 日 時 | 平成 28 年 10 月 31 日 (月) 13:30~14:30 | 場 所 | 市役所 2 階 大会議室 |
| 南魚沼市: | 井口市長 | | |
| 委 員: | 片桐委員(南魚沼市企画政策課)・南雲委員(南魚沼地域振興局地域振興課)・遠山委員(東日本旅客鉄道(株)新潟支社越後湯沢駅)・大谷委員(北越急行(株))・高橋委員:(南越後観光バス(株))・羽吹委員(南魚沼市タクシー安全協議会)・松本委員代理:栗原様(国土交通省北陸信越運輸局長岡国道事務所)・宮委員(南魚沼地域振興局地域整備部)・大塚委員(南魚沼市建設課)・小松委員(国土交通省北陸信越運輸局新潟運輸支局)・佐野委員(長岡技術科学大学大学院)・須藤委員(上田ふるさと協議会)・高橋委員代理:小幡様(東地区地域づくり協議会)・大塚委員(六日町地域センター)・本多委員(南魚沼市社会福祉協議会)・南雲委員(身体障がい者協会六日町地区代表)・小幡委員(南魚沼地域商工会連絡協議会)・小林委員(女子力観光プロモーションチーム)・一之谷委員代理:関様(南越後観光バス(株)労働組合) | | |
| 欠 席: | 金澤委員(南魚沼警察署) | | |
| 事 務 局: | 建設部:近藤部長 建設部都市計画課都市計画係:高橋課長・熊木係長・野上 | | |
| 説 明 ・ 協 議 内 容 | | | |
| (1) 開会 | | | |
| 高橋課長:これより平成 28 年度第 2 回南魚沼市地域公共交通協議会を開催いたします。 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・交代した委員の紹介 20 番南越後観光バス(株)労働組合 一之谷幸雄様 ・欠席、代理出席について(協議会の成立報告) ・資料の確認 | | | |
| 井口市長より挨拶いただき、引き続き会長である市長より議事進行をお願いします。 | | | |
| 井口市長:今年度第 2 回南魚沼市公共交通協議会にご出席いただきありがとうございます。 | | | |
| 昨年 10 月から運賃を有料に切り替えて運行しています。アンケート調査にも「料金が低い」とか、「このように良くしていただいているのか」などいろいろな意見があります。100%満足という形にはできませんが、工夫を凝らしながら市民のみなさんの使い勝手の良いものにしたいという思いです。改善のために忌憚のないご意見をいただきますようお願いいたします。 | | | |
| (2) 議題 | | | |
| 市長:それでは、議事に入ります。議案 1. 高齢者アンケートについて、説明をお願いします。 | | | |
| 熊木係長:7月に市の老人クラブ連合会に加入している 100 の各単位老人クラブから協力をいただき「高齢者のバス交通及び外出に関するアンケート」調査を行いました。アンケート用紙を 6,214 名の方に配布し、そのうち 65%の 4,040 名の方から回答がありました。今回のアンケートは、市民バスが運行している地域、路線バスが運行している地域をそれぞれ対象にできました。また、男女比や年齢層はほぼ平均的でした。各単位クラブ長さんには、配布、回収にご協力いただき、回答率は 65%でした。全体として、予想以上に高齢の方が運転しているというデータが出ました。また、免許証を持たない方も家族の送迎などバス以外の移動手段があるという方が見受けられました。今回のアンケート結果を一つの情報として、自家用車がなくても安心して生活できる持続可能な公共交通を目指していきたい。 | | | |
| 市長:議案 1 について、ご質問やご意見がありましたらお願いいたします。 | | | |
| 南雲委員:個々の意見を見たところ、見解として「路線を増やしてほしい」、「増便してほしい」という意見が多かったようです。対応について伺いたい。 | | | |

高橋課長：増便の声はたくさんあるが、利用者数は伸びていません。利用勝手が悪くて利用しない方もいると思うが、利用者が伸びない中で厳しい声もあります。調査、検討をして、財政的な問題にも対応しながら増便がいいのかも含めて活用結び付けていきたいと思えます。

佐野委員：お金のかかる増便は難しいかもしれないが、バス停だけではなく、路線なら自由に乗り降りできるようにするような、お金のかからない部分で対応してはどうか。

市長：バス停でないところで乗り降りできるのか。

高橋課長：運輸局に申請すればできるが、交通事業者との相互理解がないとできない。安全管理上の問題と利用者の意識など検討したうえでフリー乗車区間を設けたい。もう少し時間をいただき検討したい。

市長：安全管理等について、交通事業者の羽吹委員はどうお考えか。

羽吹委員：高橋課長の言う通りで、安全面を一番に検討しなければならない。

市長：増便というのは非常に厳しいと思う。

南雲委員：利便性を高めれば費用がかかるし、利用者の希望に沿うように止まっていれば目的地まで時間がかかる。しかし、病院の時間に間に合わなくて利用できないとか、停留所まで遠いという意見もある。冬場のことも考え利用者の利便性の高いものにしてほしい。

市長：確かにそうです。アンケートには自宅近くまで来てほしいという意見もあった。公共交通機関が発達している都会であっても自宅の前で乗ったりしているわけではない。難しい問題であるので時間をかけて協議していく。またご意見をいただきたい。

南雲委員：当初、市長から停留所までの距離を200mくらいに設置するという話であったが、自分の場合は、400mあるが遠いと感じる。

市長：500mを基準にして設置したと思う。

南雲委員：200mと思っていた。500mというと往復1kmなのでなかなか遠くて大変と思う。

市長：改善できる方法を考えていきたい。地域の委員さんはどうですか。

大塚委員：五十沢ですが、地域の話では、距離的に遠いという方はいる。

小幡代理：大和の方は、ゆきぐに大和病院が土曜日も診療しているので、土曜日が運休なのは不便かと思う。

市長：土曜日の運行はアンケートにもあった。できる限り改善できる方法を模索して、思いを一つに改善に改善を重ねていくということでご理解いただきたい。次に、議案2.運行の見直しの報告について議題といたします。

熊木係長：（資料に基づき説明）4番は、現在、関係機関との協議中の案件のため経過報告となります。この案件について、運輸局へ申請するためには協議会の承認が必要になりますが、現在調整中ですので、整い次第、書面協議とさせていただきます。

高橋課長：4番について補足します。医療再編中にゆきぐに大和病院と六日町病院が連携するために、医療シャトルバスを運行していましたが、市民病院が開院して、シャトルバスの運行を終了しました。市民バスは交通結末点である駅や市役所に連携するような仕組みでコース設定をしました。五十沢、城内地域は、駅まで来ないと次の移動手段に乗り換えられないという問題があります。魚野川の川西地域は路線バスが大和地域まで走っているので、川東の地域の方をゆきぐに大和病院に行きやすいようにするものです。

南雲委員：大崎コースの延伸部分は、このルートより国道291号から八海山の販売店を通る方が良いのではないかと。

片桐委員：南雲委員のいうところは、大巻・泉コースになっている。そこを魚沼荘まで延伸するのはどうか。

高橋課長：大巻地区は路線バスが通っているので大和地域に行きたい場合は路線バスを利用できると考えている。

市長：どこまで協議が進んでいるのか。

熊木係長：大崎コースと城内コースを運行している南越後観光バスと協議を進めています。

大塚課長：道路管理者の立場から、この度の車両の見直しという案件について、市民バスは、運行事業者から小型バスかコンピューターのような車両を購入して運行してもらっていると思う。国県道だと除雪の体制も十分とられていると認識しているが、市道については、狭い路線もあり降雪期を迎えるにあたり通行が困難な状況も考えられる。交通事業者においては、車両を更新する際には実情に応じた車両の購入を考慮いただければありがたい。

市長：他にないようでしたら、議案2については、後程、書面協議ということですのでお願いします。それでは議題3。市民からの意見・要望についてお願いします。

熊木係長：（資料に基づき説明）1番については、市民バスの路線は、協議会で承認していただいた協議路線という位置づけです。そのため、4条認可にあたり、予備車は土日を点検整備に充てられるということで、専用の予備車が1台必要という条件の緩和を受けております。土日も運行するとなると、事業者は、専用の予備車の準備も必要になるかと思えます。また、現在、既存の路線バスの路線延伸による市民病院と基幹病院間の接続については、病院の駐車場の造成工事と玄関前のキャノピー設置工事が終わり次第、病院へ乗り入れる予定で、路線バス運行事業者及び関係機関と協議中です。

市長：土日、年末年始の運行など要望はありますが、予算のほかにも対応が難しい面がある。良い方法があればご意見いただきたい。

佐野委員：ある程度は予算の確保ができるが、まるまる1台車両を増やすようなことはできないということと思う。アンケートにも空のバスが多いとか、タクシー券がいいということがあったが、需要に応じてバスをやめてタクシー券の補助などが効率的という路線はタクシー券にシフトしていく。例えば、土日についてバスを運行するのではなくタクシー券で対応することがコスト的に有利だという路線があれば、タクシー券で対応する。すべての路線ではないが、状況がよくなるのではないかと。

市長：アンケートの中にもタクシー券にした方が良いのではないかと回答があった。タクシー券の補助となるとバス運行の何倍も経費がかかる。要望する方は、どの程度の補助が必要なのか安易に考えている気もする。タクシーに1回乗ると病院まで2,000円から3,000円かかるところを半額補助したからと言って満足できるものなのか。事務局も、最小の予算で最大のニーズに応えたいという思いを持っている。

高橋課長：補足になります。資料No.1のアンケートで「土曜日に運行したら利用しますか」と聞いている。回答結果を見ると、「無回答」が46%、「利用する」と回答した方は8%でした。8%もいたとみるか8%しかいないと見るかということですが、思ったよりも希望者がいなかったというのが事務局のとらえ方です。

佐野委員：母集団がどうかという話で、市民バスを利用する人が3,000人の7%、土曜日に利用するのが2,000人の8%なので、利用する人に対しては結構な数の人が土曜日の運行を希望している。どうとらえるかですが。

羽吹委員：土日運行したほうが市民のためには良いに決まっている。ただ、事業者としては、一番は運転手が足りない。また、車両の整備点検の問題や課題もある。今の状況では難しい。タクシー券はとても便利がいいが、コストもかかり現実には難しいのではないかと。市民バスも満員で運行しても採算は合わない。

市長：議案3については、ご要望は承って極力改善できる方向を目指す以外はありませんので、皆さんからご理解いただきたい。それでは、議題4に入ります。

熊木係長：利用状況について、全体としては4月から昨年のほぼ2割減少しています。大和地域は、魚沼基幹病院への通勤に利用されていたコースもあったが、病院周辺のアパートや病院駐車場の整備に伴い減少したのではないかと思います。ほかに減少の要因としては、アンケートでも分かるように、高齢者の免許証の所有者が増えていることで新しい利用者が増えにくいことなどが考えられます。そこで、利用者増加のため、バス事業者からご協力いただき、老人クラブを対象とした「バスの乗り方教室」を実施しました。これまでに、4地区合わせて115名から参加していただき、「昔と違って乗降口や車内につかまるところがあって良くなった。」「将来はバスに変更することを考えると、実物の車両に乗ってみることができて良かった。」といった声をいただいているところです。

市長：ご質問、意見がありましたらお願いします。このほかにも、民間の診療所や温泉施設で、無料で送迎しているところもある。そういうところには太刀打ちできない。結果としては市民の皆さんが、どちらか安くて便利な方を使っているということで、ご迷惑がかかっているということではない。

本多委員：前回の会議の資料では、昨年対26年度は、累計の比が91%となっており、今回の資料では、77%くらいになっている。いろいろやっているとは思いますが、空気を運んでいるという意見がある。当方のしらゆりの利用者は増えている。担当者はさらに調査と利用率の向上に向けての施策に努めていただきたい。

佐野委員：できれば1便あたりとか、どれくらいの収支かお示しいただければこれからの課題が分かるのではないかと。

市長：事務局は、さらに分析を加えてください。

大谷委員：運営する立場から見ると、いろいろ創意工夫と言っているが、昨年10%落ちている。今年は2割落ちている。あと1、2年経てば、発足したときの半分を割っていると思う。まず、65歳以上アンケートについて、これを見ると3分の2の人が免許を持っている。今は元気で自動車に乗っているが、5年10年たったら市民バスのお世話になるかもしれないと頭の片隅にある人にもかかわらず、「ぜひありがたい残してください」という方と「空のバスはやめたほうがいい」という方があり、4割くらいやめてもいいと言っている。しかし、主な目的地まで行く手段というのであれば、この市民バスの役目はある程度果たせているのではないかと。安いほうがいいとか家の近くがいいとか雨がどうした日曜はどうしたというのは、別な話。公共の市民バスなのだから、行けないということはありませんよということを維持することに一番意義があるのではないかと。原点に立ち返ったほうがよい。いらないという人に乗ってくださいというものではない。その辺にスタンスを置かないとますます市民とのかい離が増えていく。運営側は決して手を抜いているわけではないので、そういうところにも理解していただいて議論していただくとありがたい。

市長：ありがとうございます。

近藤部長：利用状況のデータは、昨年と今年の同時期を比べたものです。昨年度の有料化前と有料化後の半年間を比較すると2割ほど減っている。有料化になった半年と今期の前半を比べるとさほど変わっていない。現状を確保できる方法を考えていきたい。

市長：無料に戻せば利用者は増えるかもしれない。しかし、無料化にするつもりは全くないのでご理解いただきたい。では、佐野委員がおっしゃったように、もう少し詳しく分析したものを次回の協議会のときには準備いたします。以上ですべての議題を議了いたしました。ご協力ありがとうございました。

(3) 閉会

高橋課長：本日の協議会はこれにて終了いたします。大変ありがとうございました。